

オリオングループ 行動規範

目次

代表取締役社長兼最高経営責任者からのメッセージ	2
私たちはオリオンである	2
このような時はどう行動すべきか…?	3
オリオンの行動規範	4
法規制の遵守	5
誠実であること	7
持続可能性	10
行動規範およびその他の会社のガイドラインの不履行に関する報告	12

本オリオン行動規範は、2024年6月11日に役員理事会により承認されました。

代表取締役社長兼最高経営責任者からのメッセージ

責任を担い倫理的判断を実行することは、製薬会社としての当社の運営の中核をなしています。私たちは私たちの製品を通して数百万もの人々に接しています。これらの人々からの信頼を得続けることは、当社の成功に不可欠です。このためにも、私たちは倫理的かつ持続可能な方法で行動しなければなりません。本行動規範を遵守することにより、当社があらゆる状況においてステークホルダーの信頼に値することを示すことができるのです。

当社の行動規範の目的は、オリオンの社員としての選択や決定を支え、導くことです。本行動規範に準じて責任ある行動を取ることは一人ひとりの関心ごとですが、世界中のオリオン社員全員が行動規範に定められている原則の順守を求められています。また、当社のパートナーも責任ある持続可能な方法で行動し、オリオンのサードパーティ向け行動規範を遵守することが求められます。

当社は世界の医療システムに重要な役割を果たしており、規制当局の監視の基に事業を運営しています。患者が安全で高品質な医薬品を入手できるよう、当社の顧客、パートナー、ステークホルダーが高い倫理基準の順守を当社に求めるのは当然のことです。社会では同時に、透明性を求める声も高まっています。品質のみではもはや、成功の実現には十分

でないのです。企業は透明性の高い方法で自社の活動を報告できるようにならなければなりません。

私は、各オリオン社員が当社活動の社会的影響とそれに伴う責任を理解することは社員の義務であり、名誉にかかわる問題でもあると考えます。改善する努力を惜まず、かつ共に責任を持って行動することで、私たちは全員が誇りを持って仕事をできるのです。その目的に向け、各オリオン社員は、不正行為が疑われる状況があればそれに対処し、本行動規範への違反の可能性があるという思われる場合は、是非声をあげてください。

当社の働き方の基盤は、「ウェルビーイングの醸成」という当社のミッションであり、「相互理解」、「卓越性を求める努力」、「未来の構築」という当社の価値なのです。それらに従い行動することで、私たちは世界中の様々な人々が日々精一杯生きていけるよう、力づけることができます。

エスポーにて 2024年6月11日

リーサ・ハルメ
代表取締役社長兼
最高経営責任者



私たちはオリオンである

その価値を実践する



相互理解

私たちは、共に成功し、課題に取り組み、学び合います。

私たちは相互の信頼、感謝、および多様性を基に協力関係を構築します。



卓越性を求める努力

私たちは、私たちのすべての行動から優れた結果を生み出すことを目標としています。

私たちは安全と品質の向上に取り組めます。

私たちは、積極的に事業を発展させ、持続可能な方法で作業を遂行します。

未来の構築

私たちは、当社の顧客とともに未来のためのソリューションを創造します。

生活の質を向上させるため、画期的な治療法によって疾患と闘います。

仮定してみましょう。

本行動規範は当社の営業活動の原則を定めていますが、日々の業務で起こりうる異常な状況をすべて予測することは不可能です。新たな状況では、各自の判断が頼りです。実際、あなたの最初の反応は通常、適切な対応を決定するための優れた目安となります。躊躇するということは、そこで立ち止まり、慎重に考えなければならないことを示しているのです。

立ち止まり考える

どのように対応すべきか判断できない場合は、以下の3つの質問を自身に投げかけてみましょう。

3つの質問すべての答えが「yes」であれば、思った通りの方法で対応することができるでしょう。

いずれかの質問への答えが「no」または「たぶん」の場合、あるいはまだ躊躇している場合は、用心するに越したことはありません。アドバイスを求めてください。その場合は、上司、あるいはより経験を積んだエキスパートとその件について検討することが良策と思われます。このアプローチを取ること、あなたの選択と決断が長期に渡り維持されることになります。

よくある原因

責任ある行動をとり、倫理的な選択に対して敏感な反応を示すことは、共同努力です。同僚が正しく行動できるよう支援することで、お互いに助け合うことを忘れないでください。私たち全員がそれを実行することで、皆が毎晩、安心して休むことができます。

仮定の事態に関する3つの質問:

1.

他のオリオン社員や外部の人々にはどのように映るだろうか？

上司はそれを承認するだろうか？

その件を躊躇なく同僚に告げることができるだろうか？

メディアでその件について読んだとき、とまどうことはないだろうか？

2.

その行動は、法律や当社のバリュー、本行動規範および他のガイドラインに則しているか？

この件をどのように解釈するか自信がないか？あるいは自身の領域で観察される慣習と相反した指示が与えられていないか？

相反する状況では、必ずより厳格なアプローチに従ってください。

3.

そのアプローチはオリオンとその従業員の利益に適っているか？

あなたはオリオンの社員です。つまりあなたの義務はまず、常に会社の視点から物事を判断することです。

オリオン行動規範

私たちは、コンプライアンス、誠実性、および持続可能性にの順守に全力で取り組んでいます:

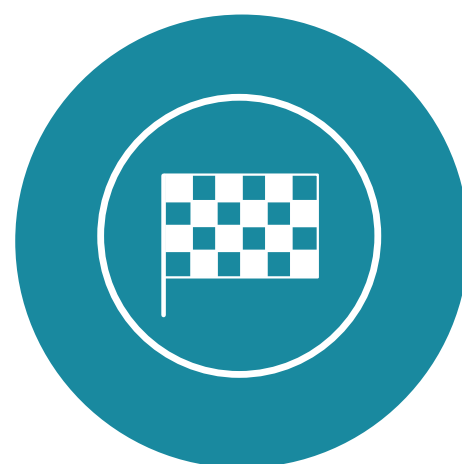
法規制の順守



決断に責任をもち、適用法令を厳格に順守します。



責任をもってデータを取り扱います。

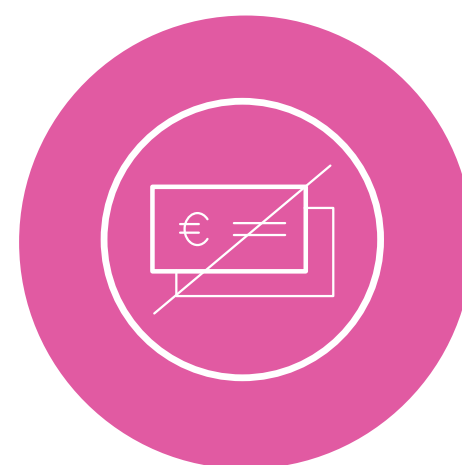


公正に競争することを誓約します。

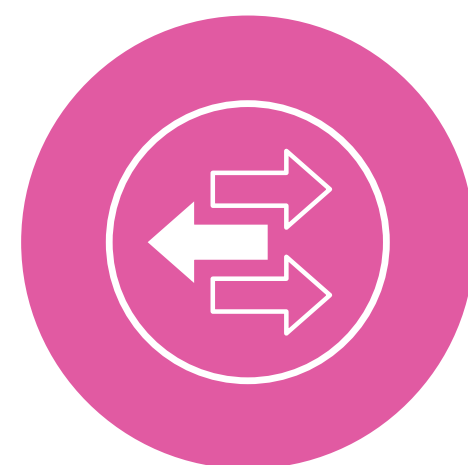


内部情報の共有あるいは取引をしません。

誠実性



不正行為を一切容認しません。



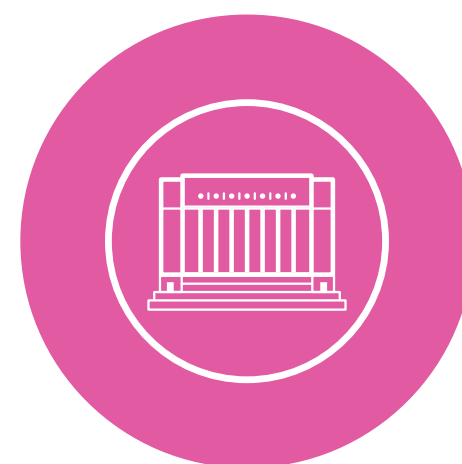
私たちは利益相反を回避します。



率直かつ透明性をもって意思伝達を行います。



オリオンの資産を適切に管理します。



私たちは倫理的に弁護を行います。

持続可能性



患者の安全に責任を負います。



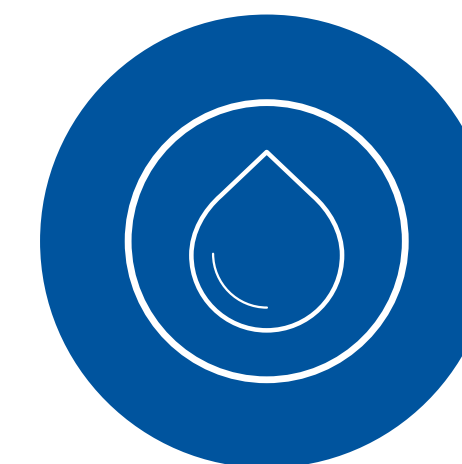
人的権利および労働の権利を尊重します。



一人ひとりに対して、平等かつ包括的に対応します。



職場の労働安全衛生、およびウェルビーイングを推進します。



環境への影響を最小限に抑えます。

法規制の順守

私たちは責任を持って意思決定をし、適用法令を厳格に順守します。



私たちは常に、国内外の適用法令に準じて行動し、合理的な決断を下します。

オリオンでは、すべての適用法令、本行動規範に規定される原則、および当社業界および事業運営を管理する適切かつ倫理的なビジネス慣習に準じた行動を厳格に順守します。私たちはプロとして、倫理的かつ責任ある方法で、また環境的かつ社会的に持続可能な方法で業務を遂行します。

私たちは、マネーロンダリングやテロリストの資金調達および脱税を含む金融犯罪に対して戦うべく全力を尽くします。私たちは、国際制裁をはじめとする貿易制限に関する規制の制約を受けています。私たちは適切なデューデリジェンスを実行し、取引のあるすべてのサードパーティを把握します。私たちは、適用されるすべての貿易制裁、輸出制限、および関税に関する法規制を順守した事業に全力で取り組みます。

当社が作成したサードパーティ行動規範をもとに、当社のビジネスパートナーにも同様のアプローチを求めます。サードパーティー行動規範には、当社がビジネスパートナーに対して順守を求める最低要件が定義されています。

製薬業界特有の規制

当社の事業運営には、多様かつ広範な規制が適用されています。医薬品のマーケティングにおいて当社の営業およびマーケティング部門は主に、同セクターの国際およ

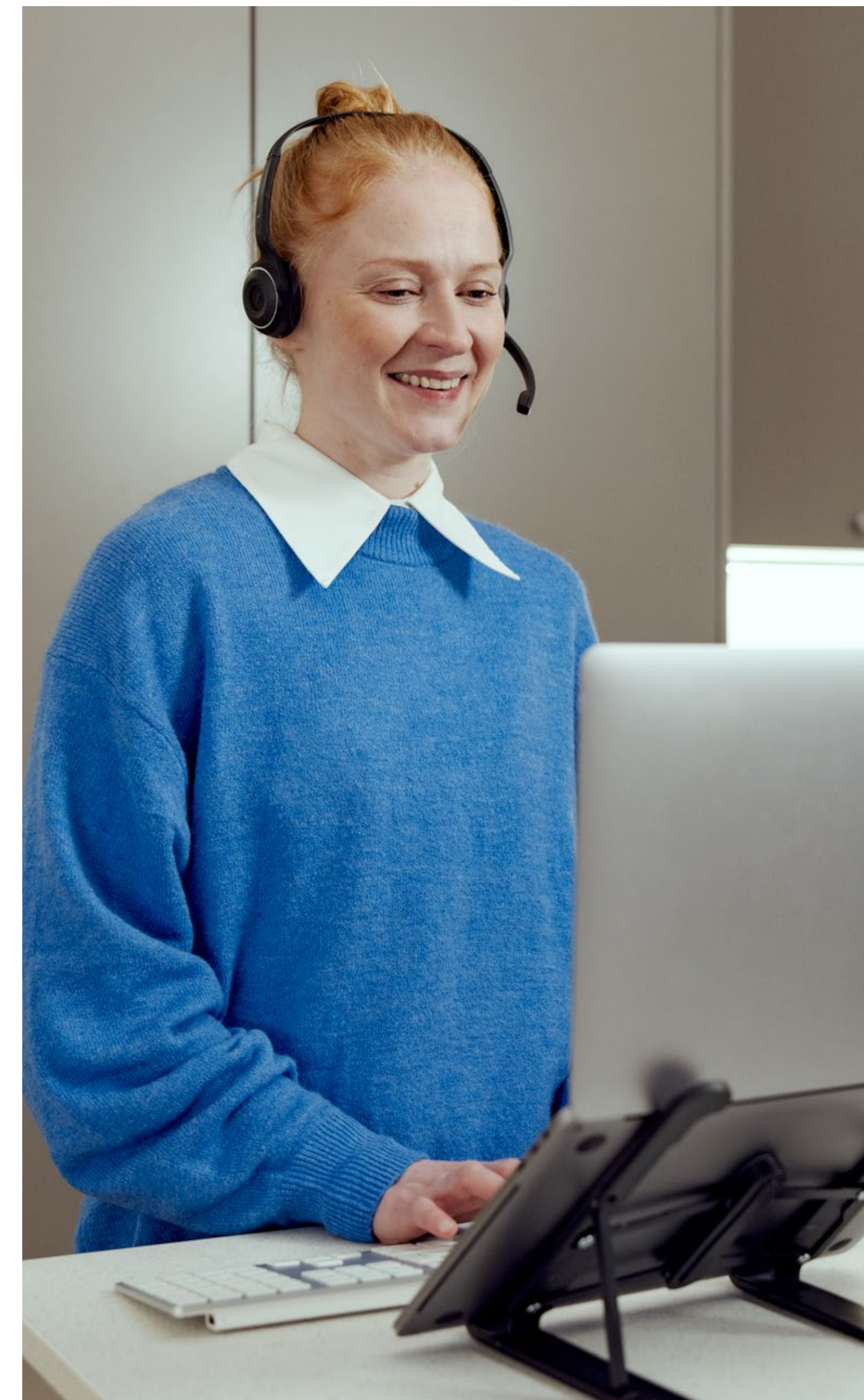
び国内固有の医薬品、マーケティング、消費者、競争に関する規制、ならびに国際広告規範を順守しています。当社の倫理および医薬品マーケティングに関する社内ガイドラインは、医薬品の販促に関する国際規範の原則に従っています。

当社の研究開発部は、医学的研究を管理する倫理原則、ならびに研究とラボ活動の公正な慣習に準じて業務を行います。研究デザインは、法律に準じて評価、承認され、すべての臨床研究データは秘密情報として、結果が適正かつ透明性をもって報告および公表される方法で文書化し、取扱い、記録されます。すべての研究結果は、事実に基づいた方法で公表されます。

動物実験に関わる調査はすべて、慎重に検討され、適切に正当化されます。オリオンでは動物福祉を優先しており、規制当局が承認した代替物がない場合は研究目的にのみ動物を使用します。動物実験では、3R原則を適用します(replacement: 代替法の利用、reduction: 使用動物数の削減、refinement: 動物の苦痛の軽減)。

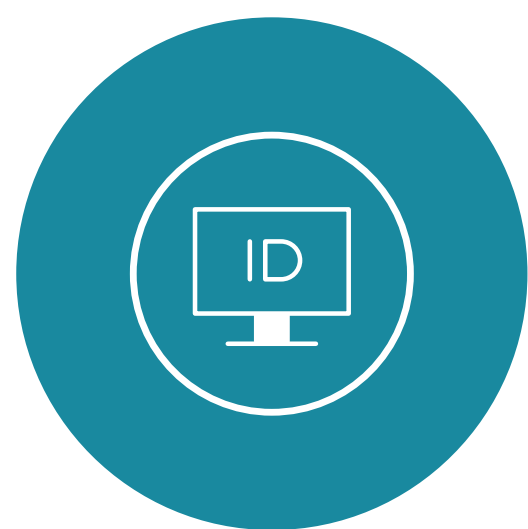
オリオンの社員として、業務関連の規制や優れた慣習、ガイドラインを把握し、それを順守しなければなりません。状況が不明な場合は、必ず上司に助言を求めてください。オリオンでは、社員が

自身のタスクに習熟し、必要なトレーニングを修了し、かつ関連するすべてのガイドラインが使用できることを保証することは、上司の責任範囲です。



法規制の順守

責任をもってデータを取り扱います



当社はプライバシーに関する従業員および他の人の権利を尊重します。

私たちは、当社の事業運営に必要な場合に限り、個人データを収集、使用、保存します。個人情報、定義された目的のためにのみ、かつデータ主体に伝えられる法律に基づいてのみ処理されることを保証します。私たちは必要かつ最新

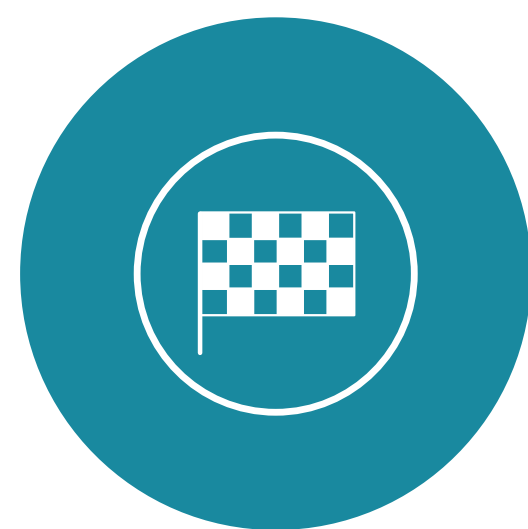
のプライバシーに関する声明と情報を提供することで、個人データ処理に関する透明性を確保します。データ記録は包括的かつ安全な方法で維持し、データの流れについてもきちんと把握します。

個人データを利用する場合は慎重に取扱い、不必要で不正な利用から保護し、間違った相手にデータを転送しないようにしなければなりません。

私たちは取り扱う個人データが正確であることを保証し、不正確で誤記のある個人データは速やかに訂正あるいは削除します。不要になった個人データは、当社のプライバシーポリシーに準じて破棄します。当社はこの業界におけるデータ保護のベストプラクティスに従い、オリオンが保存した個人データを個人目的では使用しません。

私たちは機密を守り、顧客、個人、企業パートナー、および当社の運営に関する機密情報を保護します。このような情報は所轄庁とのみ共有し、必要かつ適切な場合は、適切な守秘義務に従って選別されたビジネスパートナーと共有します。

私たちは公正に競争することを誓約します



当社の活動は、オープンかつ有効的な競争に基づいています。

私たちは自由で公正な競争を支持します。競争に関するすべての適用法令を順守し、有効な競争を推進し、不公正なビジネス慣習から市場を保護するという目的に準じます。

私たちは責任を持って事業に関する決断を独立的に下し、価格固定、あるいは価格、顧客、営業テリトリー、商業上の秘密に関して競合他社との関与を持ちません。私たちは、オープンで効果的な競争の制限を意図した、あるいはそれにつながる可能性のある活動には関与しません。

公正な競争における当社の業務は、オリオンの『企業ガバナンスマニュアル』とオリオングループの『競争コンプライアンスガイド』に含まれる契約書作成ガイドラインによっても導かれています。

競争法を解釈する場合、法的専門知識が要求されることがよくあります。そのような場合は、グループの法務部がお手伝いします。

内部情報を共有あるいは取引しません



当社は、承認を得ない限り、内部情報を開示しません。

オリオンは上場企業として、インサイダー取引に関する適用法および証券取引法を順守します。オリオン社員は全員、オリオングループのインサイダーガイドラインを熟知していなければなりません。全社員は、

社内における立場に関係なく、インサイダーガイドライン、ならびに金融市場における市場乱用防止に関する法律や規則、規制を順守します。

内部情報とは特定の性質をもつ情報を指し、公開されていない情報、公開されている場合は企業の金融商品（株式など）やそのような金融商品に関連する金融派生商品の価格に重大な影響を与える可能性のある情報を意味します。従って内部情報とは、公開された場合に投資家たちが自身の投資判断の基盤として使用する可能性があるあらゆる情報を指しています。さらに、内部情報は他の企業に関連する場合があります。内部情報を所有している場合は、自分自身のために、または他の人の代わりにインサイダー取引に関与してその内部情報を使用したり、使用を試みたり、インサイダー取引に関わるよう他人に助言したり勧めたり、また自身の通常業務外で内部情報を開示することはできません。通常の業務内の場合でも、部内者にのみ開示できます。

誠実であること

当社は不正行為を一切容認しません。



当社は公正かつ倫理的な方法によってのみ、当社の利益を促進しています。

不正行為とは、私的な利益のために責任ある地位を乱用することを意味します。不正行為は、贈収賄、キックバック、縁故、あるいは便宜を測ってもらうための支払いなど、複数の形で発生する場合があります。**贈収賄**とは、不公正な利益を得る目的で金銭を支払ったり、贈答品を送ったり、好意を示したり、価値のある何かを行うことを意味します。

オリオンでは、あらゆる形式の不正行為を一切容認せず、当社のビジネスパートナーにもそれを求めています。当社は、不適切な金銭や贈答品、その他の好意の要求や申し出を拒絶し、そのような事象が見られる場合は直ちに法務あるいはコンプライアンス関連部署に報告します。当社は、意思決定者の好意を得るための賄賂、あるいはその他の有価値の物品を提供あるいは受領しません。

業務上の接待と贈答品

業務上の接待は、両社の関係を構築して信用を得るための一般的な方法として提案できることを理解しています。従って、合理的かつ適度な業務上の厚意である場合、業務上の合理的な目的がある場合、および利益相反を作らない場合に限り、接待を容認します。

当社が顧客やビジネスパートナーに提供する接待、あるいはパートナーから受ける接待は、適度で適切であり、かつ常に適用法および当社のポリシーに準じたものでなければなりません。接待は、常に透明性をもって提供されなければならず、また

受け取る側の決断や行動に影響を与えるものであってはなりません。

私たちは、オリオンの事業拡大や会社の利益促進を目的とする不適切な利得を提案することは決してありません。接待、贈答品、あるいはその他の利得は、業務上明確な状況においてのみ授受が可能であり、顧客やビジネスパートナーから他のステークホルダー（家族など）にまで広げることはできません。当社は決して、ビジネスパートナーに接待あるいは贈答品を求めません。

オリオンは、顧客とビジネスパートナーは、相互の尊敬および信頼に基づいたプロフェッショナルな関係を維持することの重要性を理解していると考えます。従って、顧客やビジネスパートナーからの贈答品の提供あるいは贈り合いは差し控えます。慣例的あるいは適切である場合、および受け取り側のポリシーにより禁止されていない場合は、少額のブランド品の贈答品は透明性をもって授受できます。贈答品は、何らかの相互依存を期待させるものではありません。

当社は、当社の顧客やビジネスパートナー、および公的意思決定者に提供され

るもてなしが、国内、EU、および国際的な適用規制に準じたものであること、さらに医薬品の販促において国内のおよび国際的に採用された規範に準じたものであるよう、特に注意を払っています。

公務員との関係

当社ビジネスの本質により、医薬品庁などの官僚/役人と定期的に交流する必要があります。それ以外にも、正当な理由のもとにオリオンの利益促進活動や公開討論会に参加したり、公共事業の意思決定者と交流する場合があります。

これらの交流の際は常に、行動規範、贈収賄および腐敗行為防止ガイドライン、擁護のための倫理的ガイドライン、ならびに国内および海外の適用法令（米国海外腐敗行為防止法など）を順守しています。行政府の代表者などの官僚、また国営企業の従業員は、より厳しい腐敗行為防止法を順守しなければならない場合があります。このような人物と取引する場合は特に注意を払わなければなりません。

当社は、ビジネス関連の話し合いやイベントの際に共にお茶を飲んだり軽い食

事をする以外は、官僚への接待を許可しません。オリオンブランドの少額の製品以外は、官僚に贈り物をすることは禁止されています。

寄付と後援

当社は、経営陣の判断により、医療およびウェルビーイングを促進する組織に助成金や寄付したり、金銭的支援をすることで、慈善活動に貢献しています。経営陣は、寄付の金額や形式についてケースバイケースで決定を下し、契約を結びます。寄付に関する決定は、オリオンの『企業ガバナンスマニュアル』に定められた当社の寄付ポリシーに基づいて行われます。

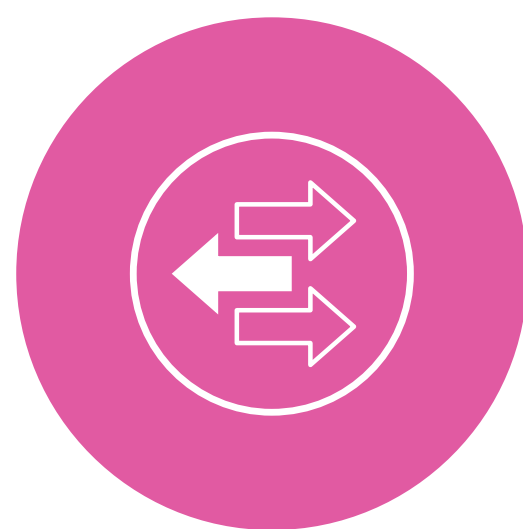
当社の社員は、オリオンの代理として寄付や支援の提供を約束することはできません。当社の慣例に違反して約束した場合、オリオンは責任を負いません。寄付や支援を行う方法について提案がある場合は、上司を通じて経営陣に伝えてください。

患者団体に対する支援も、経営陣の判断で行われます。当社が提供する支援は、信頼、および患者の健康とウェルビーイングの改善という共通の目的に基づいて

います。当社は毎年、患者団体に提供する支援についてウェブサイトで公開しています。

誠実であること

当社は利益相反を回避します



オリオンの利益は、社員の個人的利益よりも優先されます。私たちはオリオンの利益のためにのみ、会社のリソースを使用します。

利益相反は、個人の利益が会社の利益と相反する、あるいはそのように見受けられる場合に発生します。このため、オリオンの利益とあなた自身の利益が相反するような状況は回避しなければなりません。あなたのあらゆる活動や金銭的利益、社外との関係により利益相反が発生する可能性がある場合は、すべて上司に通知しなければなりません。

オリオンのリソースを私的利益のために使用する個人を助けるために、疑わしい手段を取ることは避けてください。勤務時間中は、オリオン社員として、オリオンの業務遂行に精一杯努力することが求められます。オリオンの利益にマイナスの影響を与えかねない個人活動は、回避しなければなりません。さらに、業務範囲の中外において、オリオンの評判を傷つける可能性のあるいかなる活動にも参加しません。

率直かつ透明性をもって意思を伝達します



私たちは、対話を通して信頼できる正確な情報を提供します。

当社は製薬会社として、信頼されうる、事実に基づいた、また包括的かつ適時な情報をステークホルダーと社会全体に提供すべく、努力を続けています。当社は、オリオンが責任のある倫理的な企業としてみなされる正確な情報を提供し、肯定的および否定的な問題の両方についても一貫してコミュニケーションを図っています。

法令報告書の作成においては、オリオンは、適用法令、Nasdaq Helsinki Ltdの規則、インサイダーガイドライン、金融庁(FIN - FSA)の規制とガイドライン、ならびに会社内で定義された指示や原則に従います。



誠実であること

私たちはオリオンの資産を適切に管理します



私たちは、会社の資産を注意深く、慎重に使用します。この規則は、特許や機密情報などの知的財産権にも適用されます。

オリオン社員はそれぞれ、会社の資産を適切に使用する責任を持っています。これは、特許取得済みのストラクチャーやソリューション、その他の専門知識、および当社が作成した方法や情報システム、ブランドなどの知的所有権にも適用されます。当社の社員は、会社の資産、当社が提供する製品やサービス、および秘密情報（オリオンまたは当社のパートナーに帰属する商業上の秘密を含むがこれらに限定されない）を個人の利得のために使用することは出来ず、また承認なしに第三者へ開示することとはできません。

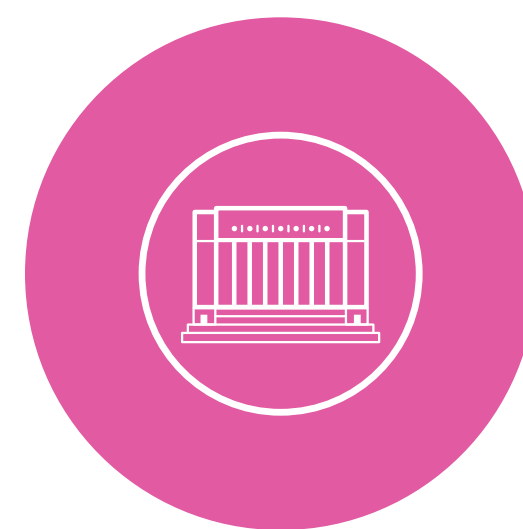
オリオンでは、画期的な新たなビジネスチャンスを開発するために数多くの研究プロジェクトを継続的に手がけています。研究を重視する製薬企業として、研究から発生する知的所有権を可能な限り包括的に保護したいと考えているのです。当社は社員およびパートナーに対しても、合同プ

ロジェクトにてこの原則を尊重するよう求めています。合同プロジェクトではお互いに信頼しあえる環境の中で情報を共有することが絶対条件となります。オリオンでは同様に、当社のパートナーの利益尊重にも真剣に取り組んでいます。

社員は、パートナー企業との提携で行うプロジェクトに関わる情報の範囲と性質には、特に注意を払う必要があります。そのパートナー企業が他の製品セクターではオリオンの競合企業である可能性もあるからです。非公式の場での迂闊な発言やオリオン情報システムへの過度なアクセス権は、回復が困難な商業上の損失およびその他の損失につながる場合があります。

従って、会社あるいはそのパートナーに帰属する情報をプロ意識をもって管理し、保護することで、オリオンの利益を尊重することが重要です。

私たちは倫理的な方法で擁護活動を実施します



私たちは社会的議論に責任をもって参加します。

民主主義においては、誰もが自由に政治活動に参加できます。当社は企業として政治的に独立しており、金銭的あるいはその他の方法で政治活動を支援することはありません。

これは、当社の施設やリソースを個人の政治活動の企画や支援、あるいは応援のためには使用しないことも意味します。

オリオンは社会的議論に積極的に参加し、当社や当業界、あるいはステークホルダーに対して重要な事柄を、政策立案者に正確で事実に基づいた最新の情報を透明性を持って提供することで、当社の利益を擁護します。これらの擁護活動は、オリオンの広報業務部により調整され、オリオンの「擁護のための倫理的ガイドライン」に従って実施されます。

持続可能性

当社は患者の安全に責任を負います



所属がR&D、サプライチェーン、品質管理、医薬品の安全性、あるいはマーケティングであるかに関わらず、私たち社員は全員、製品の安全性を保証する責任を負っています。

当社の目的はウェルビーイングを構築することです。当社は、世界中の患者の利益のために安全かつ有効な治療法を開発し提供しており、研究、開発、および供給プロセスの各段階は、国際的に採用された規制の規格と基準に準じて実行されます。当社の製品と構成材は、正規かつ有効な方法で製造、分析され、合法的な流通チャネルからのみ患者に提供されます。当社の製品は常に、適切な製品情報と共に提供されます。

副作用の可能性を伝え、当社製品へのフィードバックを収集するフィードバックチャネルを提供しています。当社は常に、どのような質問に対しても迅速な回答を目指しています。当社製品の安全性を継続的にモニタリングし、フィードバックされた副作用や品質逸脱について規制当局に報告します。いつでもどこでも不当に遅延することなく、必要な対応を取ります。

当社は責任ある製造業者として、偽造薬品取引に対抗する措置を講じ、ユーザーが信頼できる手段をもって製品の真正性を確認できることを保証しています。オリオン製品の偽造品が出回っている兆候がわずかでもある場合は、オリオン社員は率先して速やかに対応するよう求められます。

当社は人権と労働者の権利を尊重します



当社は、当社のバリューチェーン全体で人権が尊重されるべく努力しています。

当社は国際的に認められている人権を尊重し、それらが当社の活動およびビジネス関連のすべてにおいて考慮されるよう、全力を尽くしています。当社は以下の各規約において説明されている通り、人権の擁護と尊重に全力に取り組んでいます：

- 国際人権章典
- 労働における基本的な原則及び権利に関するILO（国際労働機関）宣言、およびILOの基本条約
- 子どもの権利条約
- 国連のビジネスと人権に関する指導原則

また、当社のビジネスパートナーも同様に対応するよう求めます。人権に関する当社のデューデリジェンス業務において、私たちは多国籍企業のためのOECDガイドラインと、責任ある営業遂行のためのOECDデューデリジェンスガイドラインの原則を順守します。当社は人権を侵害する活動を容認せず、奨励もしません。あるいはそのような活動に参加しません。

オリオンで勤務するすべての人々のために、公正な雇用と労働条件の保証に全力に取り組んでいます。当社は、社員の結社の自由、ならびに通商組合を結成し参加する権利、および団体交渉権を尊重します。当社は、強制労働、奴隷労働、あるいは契約労働、人身売買、およびいかなる形態における現代奴隷や児童労働も容認しません。

当社は、当社のバリューチェーンにおけるすべての権利保有者（従業員およびその他の作業員、サービスプロバイダーや委託業者の従業員、サプライチェーンの作業員、当社の営業所およびサプライチェーン全体が関わる地域コミュニティ、ならびに消費者やその他当社製品のエンドユーザーなどを含む）の権利が尊重されるべく、積極的に取り組んでいます。当社は、立場の弱い個人やグループのニーズに特に注意を払っています。

当社の活動が人権に対して悪影響を及ぼしたことが判明した場合は、その活動が原因となったか、あるいは原因の一部になったのかによって、救済策を提供、あるいは救済すべく協力します。

持続可能性

一人ひとりに対して平等かつ包括的に
対応します

私たちは皆、上司や部下、同僚から、適切で丁寧な、敬意ある対応を受ける権利を持っています。

当社は、ダイバーシティとインクルージョンを育成します。相互信頼や尊重、多様性(ダイバーシティ)は当社の価値の中心にあります。個人のバックグラウンドや属性に関係なく、一人ひとりにとって平等な機会と包括性を保証します。

当社は、人種、民族性、肌の色、国籍、階級、性別、性的指向、性の自認、婚姻状態、妊娠、出産、年齢、宗教、出自、障がい、所属政党、労働団体の会員であるか、あるいはその他の差別要因など、個人の属性に基づくいかなる差別も容認しません。当社は当社の労働コミュニティに属するすべての個人に対して、包括的で平等な機会を保証すべく取り組んでいます。

オリオンではいかなる形の嫌がらせや脅迫も許容されず、容認されません。

オリオン社員は全員、会社の人事ポリシーへの遵守が求められています。当社のすべてのビジネスパートナーに対しても同様に、丁寧で礼儀正しい行動を求めます。

職場での職業上の健康と安全、およびウェルビーイングを推進します



当社は、職業上の健康と安全に関する予防的対策に力を注いでいます。

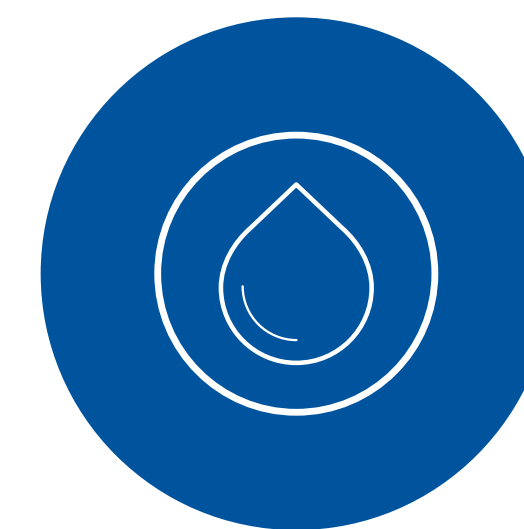
オリオンにおける職業上の健康と安全は、オリオン社員が1人ひとりが責任を持っています。

私たちは積極的な安全文化を育成します。職業上の健康と安全に関する当社のガイドラインは、適用法に定められている関連要件に合致、またはそれ以上の要件を規定しています。当社は、健康と安全に対するリスクを排除し、事故、負傷、および業務関連の疾患を予防すべく努力しています。

当社は、最新の安全な作業方法を採用し、社員や職場コミュニティの職業上のウェルビーイングを推進します。当社は、最適なワークライフバランスの実現を支援し、精神的かつ肉体的な業務関連のストレスを可能な限り早期特定することで、従業員一人ひとりの職業上のウェルビーイングをサポートします。

私たち1人ひとりが、オリオンの職業上の安全ガイドラインを順守し、個人用保護具を使用する責任を負っています。安全上の欠陥、脅威、および手続き上の間違いがあった場合は、事故を防止するために報告することが重要です。

環境への影響を最小限に抑えます



当社は常に、可能な限り環境的に持続可能な運営を行うべく努力しています。

オリオンでは、環境および環境保護に関する法律を順守し、当社のエコロジカル・フットプリントを最小限に抑えるべく努力しています。資源を保全して廃棄物を削減し、空気、水、土壌への悪影響を低減および軽減し、気候ならびに生物多様性への影響を最小限に抑えるべく懸命に努力しています。

また環境的に持続可能な方法で製品を製造し、当社の営業、製品およびサービスから生じる環境への有害性を予測、削減、防止すべく全力で取り組んでいます。

行動規範およびその他会社のガイドラインに対する不履行の報告

私たちは、いかなる不正行為でも組織的に防止すべく共に取り組んでいます。

私たちは全員、労働環境における不正行為のリスクを定期的に評価しなければなりません。オリオン社員は各自、当社の行動規範のあらゆる不履行に対して遅延なく介入することが求められています。違法なあるいは非倫理的なあらゆる行動、またはその他の不正行為の疑いがある場合は、報告されなければなりません。

不履行の疑いがある場合は、まず直属の上司に報告してください。何らかの理由で上司に報告できない場合は、上司の上司やコンプライアンス部、あるいは人事部に連絡してください。

また、オリオンの安全な報告チャネルを使って報告することもできます。コンプライアンスラインは、会社の全従業員、サプライヤー、顧客、およびその他のステークホルダーを対象としています。この告発チャネルを通して、法律や本行動規範、または会社の運営原則を順守しない活動、あるいは個人、会社または環境を害する可能性のある活動を報告できます。このチャネルからは、匿名での報告も可能です。すべての報告は、秘密扱いされます。

当社は、不正行為を報告した人物に対するいかなる報復も容認しません。オリオンは善意で報告した個人を完全に保護することを誓約します。報告チャネルと調査手続きに関する詳細は、コンプライアンスラインページ（コンプライアンスページ/コンプライアンスラインまたは、ウェブサイトorion.fi（[持続可能性] ≥ [倫理的ビジネス] ≥ [告発]）で確認できます。



従業員はまず、規約不履行に関するどのような問題でも上司に報告しなければなりません。

上記が利用できない場合、以下に連絡してください:



上司の
上司



人事
部



コンプライアンス
部

当社の行動規範、あるいは適用法に関する懸念、およびそれらに対する違反の疑いがある場合は、安全なコンプライアンスポータルから匿名で報告できます。



ウェブサイトから安全なコンプライアンスラインポータルへ

ありがとうございました。